

第2回 鹿児島港の機能強化と地域にもたらす効果に関する検討会を開催

- 本検討会は、海上輸送網の拠点として機能する港湾が地域にもたらす効果を定量的・定性的に分析し、事例として整理することを目的に設置したもので、第2回検討会を2月28日に開催した。
- 検討会では、事務局から、鹿児島港整備の変遷や鹿児島港がもたらす地域活性化と雇用の効果等について説明し、構成員から「本検討会の成果を活用し、鹿児島港が地域の生活に効果を及ぼしていることを発信してほしい」、「離島航路やクルーズなど港の重要な機能についても経済波及効果と合わせてまとめて欲しい」等の意見があった。
- 本検討会は、今回が最終回で、成果について概ね了承されたことから、構成員より頂いた意見等を反映の上、成果を3月中旬頃に公表する予定。

第2回 鹿児島港の機能強化と地域にもたらす効果 に関する検討会

日時：令和6年2月28日(水)15:00～17:00

場所：九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所

議事：

- (1) 第1回検討会の振り返り
- (2) 鹿児島港の経済波及効果の推計結果について
- (3) 鹿児島港の機能強化と地域にもたらす効果について
- (4) 意見交換

構成員一覧

【学識者】

石塚 孔信	鹿児島大学	法文学部	教授
酒匂 一成	鹿児島大学	学術研究院理工学域工学系	教授

【団体】

川畑 孝則	鹿児島商工会議所	副会頭
	※みなとまちづくりマイスター	

【行政関係】

佐多 悦成	鹿児島県	土木部港湾空港課	課長
山中 浩平	鹿児島市	建設局都市計画部都市計画課	課長
三好 一喜	九州地方整備局	鹿児島港湾・空港整備事務所	所長

【事務局】

九州地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室

検討会の様子



写真左奥から山中委員、三好委員、中央画面に佐多委員(WEB参加)、右奥から石塚委員、酒匂委員、川畑委員

○第2回検討会における主な意見

- ・主に第1次・第2次産業が関わっている物流と、第3次産業が関わっている観光の経済効果を併記する際は留意が必要。
- ・本検討会の成果を活用し、鹿児島港が地域の生活に効果を及ぼしていることを発信してほしい。
- ・一般の方々にも分かりやすいようにクルーズの効果を整理してほしい。
- ・離島航路やクルーズなど港の重要な機能についても経済波及効果と合わせてまとめてほしい。
- ・鹿児島港の定量的な効果を出して頂いたことに感謝する。
- ・鹿児島港があることによる経済効果が明らかになり良かった。引き続き港湾の利便性向上を図っていく。